

Aコース 昔を訪ねて日吉の裏道めぐり 約6.0km



ウォーキングルート

- 寺院 神社 史跡 学校
- 病院 交番 郵便局 消防署
- 梅 桜 紅葉 黄葉
- 富士山 ビューポイント トイレ

- 1 日吉の丘公園 箕輪町3-13
- 2 箕輪洞谷横穴墓群跡 箕輪町3-416

平成14(2002)年に開園。高台にあり、入口付近からは見晴らしが良い、緑豊かな明るい公園です。地元のボランティアが活発な清掃活動、竹林の伐採、桜の木の植樹などをしています。丘のふもとには、箕輪洞谷横穴墓群跡があります。

- 3 大聖院 箕輪町3-12-1

天台宗の寺院で山号は景谷山。鎌倉時代に開基され、室町時代永享元(1429)年に復興。本尊の大聖不動明王は、慈覚大師円仁の作と伝えられる秘仏です。また釈迦堂には十一面観世音菩薩像(木像)が安置され、千年の春に准秩父三十四所観音霊場の第24番札所としてご開帳されます。

- 4 諏訪神社 箕輪町3-8-9

昔からの箕輪村の鎮守の神として祀られていました。もともとの祭神は武御名方命ですが、大正3(1914)年に付近の神明社、稲荷社、厳島神社、御嶽社、天神社、道祖神が合祀されました。

- 5 熊野神社 日吉5-18-1

創立年代は不明ですが、後北条時代の矢上城主 中田加賀守の勧請と伝えられます。祭神として伊弉那岐命、伊弉諾美命、事解男命、速玉男命を祀っています。社殿からは新川崎方面の風景が一望できます。

- 6 保福寺 日吉4-16-2

曹洞宗の寺院で、山号は谷上山。中田加賀守が開基。地蔵堂に安置されている子育て命地蔵菩薩は、延宝5(1677)年に造立されたもので、都筑・橋樹二十四地蔵尊霊場の第12番に指定されています。

- 7 慶應義塾大学 日吉キャンパス 日吉4-1-1

昭和9(1934)年に日吉キャンパスが開校。キャンパス内にある第一校舎(現高等学校校舎)、基督教青年会館は横浜市登録歴史的建造物に指定されています(いずれも内部は非公開)。またキャンパス内には弥生式住居址群、地下には第二次大戦中に作られた旧帝国海軍の地下壕(内部は通常非公開)があります。

Cコース 妙蓮寺・菊名の寺社めぐり 約5.0km

- 1 妙蓮寺 菊名2-1-5

日蓮宗の寺院で山号は長光山。観応元(1350)年に今の神奈川区神明町に日輪上人を招き、大経院妙仙寺として開山。明治41(1908)年現在地にあった浄寿山蓮光寺を移転として、妙蓮寺の妙と蓮光寺の蓮をとって妙蓮寺となりました。

- 2 菊名池弁財天 菊名1-8-1 横浜七福神

元は妙蓮寺の境外社でした。弁財天は一般的には琵琶を持っていますが、こちらの弁財天は右手に剣、左手に宝珠を持っており、横浜七福神です。

- 3 菊名池公園 菊名1-8-1

春は桜、冬には野鳥を見ることが出来ます。

- 4 菊名桜山公園 菊名3-11

4月中旬には、150本以上の八重桜が咲き、山がピンク色に染まります。

- 5 蓮勝寺 菊名5-4-40 横浜七福神

浄土宗の寺院で山号は菊名山。正和4(1315)年に蓮勝上人が開山。本尊は阿彌陀如来坐像。境内には運慶作横浜七福神の「毘沙門天王」を祀る毘沙門堂があります。

- 6 菊名神社 菊名6-5-14

昭和の初期まで神明社、杉山神社、浅間神社、八幡神社、阿府神社の5社が村社としてありましたが、昭和10(1935)年、現在の菊名町公園(当時の杉山神社の地)に合祀され、「菊名神社」と改められました。その後、現在の場所(当時の八幡神社の地)に社殿を移設しました。

- 7 本乗寺 大豆戸町242

日蓮宗の寺院で山号は大宝山。天文23(1554)年に、小田原北条氏の家臣である、小幡伊賀守泰久により創建されました。開祖は会津妙国寺 日什門流。現在の本堂は、天保10(1839)年に建立されたもので、格子天井に花鳥の絵と風俗図があります。

- 8 八杉神社 大豆戸町239

創建年代は不詳。昭和22(1947)年に、江戸時代から大豆戸村宇安山の鎮守であった八王子社と、大豆戸村宇大西の鎮守であった杉山神社を合祀し、両社の名前を採って「八杉神社」と改称されました。

Bコース 網島の旧家と緑をたずねる 約5.8km



- 1 池谷家 網島東1-8

江戸時代から南網島村の名主を務めていた旧家(内部は非公開)。明治40(1907)年に、池谷道太郎は、網島の土壌に最適の桃、日月桃を作り出しました。敷地には日月桃の碑があります。

- 2 諏訪神社 網島東2-10-1

祭神として建御名方命を祀っています。永禄(1558~1570年)の頃に、武田家の家臣だった網島三郎が、信濃国諏訪明神の上社を勧請したといわれています。明治6(1873)年に南北網島村の鎮守とされました。

- 3 長福寺 網島台2-8-1

浄土真宗の寺院で山号は網島山。網島18騎の一人だった児島實典(後に佐々木實典法師)が、文禄元(1592)年に開基。本尊は阿彌陀如来です。

- 4 網島古墳 網島台1

5世紀後半から末葉に造られた、直径20メートル、高さ3メートルの円墳。地域の首長の墓と考えられます。鉄刀、須臾器、円筒埴輪などが出土しました。横浜市指定史跡です。

- 5 網島公園 網島台1

約80本の桜があり、毎年4月初めに桜まつりが開催されます。

- 6 網島市民の森 網島台1

公園から、スギ、ヒノキ、モウソウ竹の森を通り抜けると、晴れた日にはみなとみらい地区まで見える展望台と、かつての特産品にちなむ桃の里広場があります。桃の里広場では例年3月中旬頃「網島桃まつり」が開催されます。

- 7 飯田家 網島台17-5

江戸時代より網島村の名主を務めました。飯田家第10代、飯田助太夫廣配は、横浜開港から明治(1868年~)にかけて、養蚕、製茶、天然製氷などを地域に導入し、地域における産業の開発に尽くしました。主屋と長屋門が横浜市指定有形文化財です(内部は非公開)。

- 8 東照寺 横浜七福神 網島西1-13-5

曹洞宗の寺院で山号は網島山。慶安2(1649)年に生外意鉄大和尚が開山。本尊は薬師如来坐像です。横浜七福神の布袋尊を祀っています。

Dコース 歴史の町 鳥山の今昔を歩く 約6.0km

- 1 三会寺 鳥山町730

高野山真言宗の寺院で山号は瑞雲山。承安年間(1171~1175年)に、源頼朝が佐々木高綱に奉行を命じ、鎌倉幕府の鬼門除けとして建立したと伝わる古刹。本尊は、秘仏の弥勒菩薩像です。旧小机領三十三観音霊場2番札所(子年開帳)。中興第7代住職・印融法印の墓は、横浜市地域文化財に登録されています。

- 3 将軍地蔵堂 鳥山町219

将軍地蔵は、佐々木高綱の守り本尊でした。将軍地蔵の加護により武勲をたてた高綱は、鳥山八幡宮の参道にお堂をつくり、家臣や縁者が祀ってきました。その後、お堂が現在の地に移されました。

- 4 馬頭観音堂(駒形明神) 鳥山町462

佐々木高綱が源頼朝から拝領した名馬生喰は、宇治川の合戦等で活躍し、ここ鳥山で死にました。高綱は亡骸を葬り、駒形明神社を建てて祀りました。祠は朽ち、今は馬頭観音堂として祀られています。

- 2 鳥山八幡宮 鳥山町281

創立年代は不詳。佐々木高綱の館がこの神社の西にあったことから、高綱が当地の鎮守として祀ったと考えられます。祭神は応神天皇です。

- 5 新横浜駅前公園 新横浜1~3丁目

鳥山川の右岸にあり、視界が開け、花木や水辺の景色が楽しめます。桜の季節には、各種の桜が艶を競う絶好の花見どころです。対岸には、日産スタジアムや医療施設等を見渡すことができ、鳥山の今昔を実感できます。

